

# 第7回 公開シンポジウム

日時：平成22年**11月15日**(月)13時30分～17時00分

会場：**長井記念ホール**(徳島大学蔵本キャンパス)

## 現代医療における 高度実践看護者の役割



司会：多田敏子，岸田佐智

■開会の挨拶 13:30～  
香川 征(徳島大学学長)

■基調講演 13:35～14:35

久常節子(日本看護協会 協会長)

「安全性を念頭に置いた看護の機能拡大と労働環境」

■シンポジウム 14:40～16:10

① 雄西智恵美(徳島大学大学院HBS研究部 教授)  
「がん専門看護師を育成して—さらなる専門性を求めて」

② 木田菊恵(徳島大学病院 看護部長)  
「専門性を高めるための臨床現場の教育と取り組み」

休憩

③ 二宮恒夫(徳島大学大学院HBS研究部 保健学科長)  
「看護の質向上のために求められるもの」

④ 和田 眞(徳島大学理事(副学長))  
「患者家族の立場からの看護への期待—最先端医療から看取りまでを経験して」

■講師とシンポジストによるディスカッション 16:10～17:00

指定発言者：苛原 稔(徳島大学病院 院長)  
「医師から期待する高度実践看護者の役割」

■閉会の挨拶 17:00～  
林 良夫(徳島大学大学院HBS研究部長)

※本シンポジウムは、各研究科・教育部の大学院講義を兼ねています。

問い合わせ：徳島大学医学・歯学・薬学部等総務課第一総務係 〒770-8503徳島市蔵本町3-18-15 Tel:088-633-9986  
e-mail: isysoumu1k@jim.tokushima-u.ac.jp